

## 高配当利回り投資ならハンセン指数構成銘柄に好機も

リサーチ部 笹木和弘

Tel: 03-3666-6980

E-mail: kazuhiko.sasaki@phillip.co.jp

フィリップ証券株式会社

2023年6月21日号(6月21日作成)

### ”高配当利回り銘柄の2019年以降の配当性向を検証”

香港市場の代表的な株価指数である香港ハンセン指数を構成する80銘柄の内、6/19終値でBloombergの市場予想配当利回り7%以上が14銘柄となっている。

投資の観点では配当金水準の持続性が問題となる。これらの14銘柄2019年以降の1株当たり配当金、および1株当たり配当金の1株当たり利益に対する比率である配当性向(いずれも2023年は市場予想)の年次推移を見ると、4大国有銀行に位置付けられる**中国建設銀行(939香港)**、**中国銀行(3988香港)**、**中国工商银行(1398香港)**、および国有通信最大手かつ世界最大の携帯電話会社である**中国移动(941香港)**は、安定した配当性向の下で増配を継続している。その他の業種については年ごとの増配や減配などで変動性の高さがみられるが、中には石炭採掘の**中国神華能源(1088香港)**や不動産開発の**恒基兆業地産(12香港)**のように配当額の年ごとの変動が低いものもある。

米国が国家安全保障上の懸念を理由として米国の個人と企業による中国企業への証券投資禁止措置を講じている場合がある。当14銘柄の中では**中国海洋石油(883香港)**と**中国移动**の2銘柄がこれに当てはまる。

ハンセン指数構成銘柄(全80銘柄)における市場予想配当利回り7%以上の配当利回りランキング(6/19終値)、および2019年以降の配当金と配当性向の推移

順位	会社名	市場予想配当利回り(%)	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年(予想)	
			1株配当金	配当性向(%)	1株配当金	配当性向(%)	1株配当金	配当性向(%)	1株配当金	配当性向(%)	1株配当金	配当性向(%)
1	中国海洋石油(CNOOC) 883/HK 業種:炭鉱・生産	11.08	0.78 USD	57%	0.45 USD	80%	0.55 USD	35%	1.88 USD	62%	1.16 USD	44%
2	東方海外国際(オリेंट・オーバーシーズ) 316/HK 業種:海運サービス	9.79	0.09 USD	4%	0.55 USD	38%	2.61 USD	24%	2.61 USD	17%	1.45 USD	49%
3	中国石油化工(シノペック) 386/HK 業種:石油:総合	9.34	0.31 元	65%	0.20 元	71%	0.47 元	80%	0.36 元	65%	0.4 元	61%
4	中国神華能源(チャイナ・シェンファ・エナジー) 1088/HK 業種:石炭採掘	9.05	1.26 元	60%	1.81 元	92%	2.54 元	101%	2.55 元	73%	2.33 元	70%
5	中国建設銀行(チャイナ・コンストラクション・バンク) 939/HK 業種:銀行	8.93	0.32 元	30%	0.33 元	31%	0.36 元	30%	0.39 元	30%	0.4 元	30%
6	新世界発展(ニューワールド・デベロップメント) 17/HK 業種:総合型不動産	8.62	2.04 HKD	29%	2.04 HKD	474%	2.06 HKD	458%	2.06 HKD	412%	1.74 HKD	97%
7	中国銀行(バンク・オブ・チャイナ) 3988/HK 業種:銀行	8.53	0.19 元	31%	0.20 元	33%	0.22 元	31%	0.23 元	32%	0.24 元	32%
8	中国宏橋集団(チャイナ・ホンチャオ・グループ) 1378/HK 業種:住宅不動産	8.42	0.21 元	30%	0.65 元	53%	0.88 元	51%	1.24 元	132%	0.45 元	43%
9	中国工商银行 1398/HK 業種:銀行	8.37	0.26 元	30%	0.27 元	31%	0.29 元	31%	0.30 元	31%	0.31 元	31%
10	HSBCホールディングス 5/HK 業種:総合銀行	8.20	0.30 USD	100%	0.15 USD	79%	0.25 USD	40%	0.32 USD	43%	0.59 USD	46%
11	中国移动(チャイナ・モバイル) 941/HK 業種:無線通信	8.02	2.89 元	55%	2.88 元	55%	3.34 元	59%	3.86 元	66%	4.53 元	72%
12	康師傳控股(テンイー) 322/HK 業種:ノンアルコール飲料	7.60	0.30 元	51%	0.35 元	49%	0.36 元	53%	0.23 元	49%	0.81 元	129%
13	恒基兆業地産(ハンゲイ・ランド・デベロップメント) 12/HK 業種:総合型不動産	7.58	1.80 HKD	51%	1.80 HKD	85%	1.80 HKD	66%	1.80 HKD	94%	1.81 HKD	72%
14	万州国際(WHグループ) 288/HK 業種:加工食品	7.26	0.04 USD	40%	0.02 USD	33%	0.14 USD	175%	0.05 USD	45%	0.04 USD	40%

※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を保証または示唆するものではありません。

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

### ”H株とレッドチップは現地での企業所得税に注意”

香港株式の高配当利回り銘柄への投資に関しては、H株およびレッドチップ銘柄について、中国本土の税制により現地で配当金に関して企業所得税(10%)といった課税がされる場合がある。

「H株」とは、登記地が中国本土となっている企業が香港市場で発行する株式のことを言う。また、「レッドチップ」とは、中国本土の中央政府出資の中央企業もしくは地方政府出資の国有企業が経営参加し、かつ、出資金の30%以上を出資し、中国本土以外の地を登記地としている会社の株式を意味する。

上記の7%以上配当利回り14銘柄のうち、H株にもレッドチップにも該当しないのは、**東方海外国際(316香港)**、**新世界発展(17香港)**、**HSBCホールディングス(5香港)**、**康師傳控股(322HK)**、**恒基兆業地産**、**万州国際(288HK)**の6銘柄である。

### ハンセン指数またはハンセンテック指数構成銘柄(全94銘柄)における終値の昨年月末来騰落率

前回基準日: 20230606 基準日: 20230620

順位	2022年末来騰落率・上位10銘柄 (%)	前回順位	
1	理想汽車	73.6	1
2	中国石油天然気 [ペトロチャイナ]	58.5	2
3	比亞迪 [BYD]	37.2	4
4	網易 [ネットイース]	34.5	10
5	金山軟件 [キングソフト]	33.1	11
6	HSBCホールディングス	32.3	9
7	中国移动 [チャイナモバイル]	28.6	5
8	联想集团 [レノボ・グループ]	27.8	14
9	百度 [バイドゥ]	27.8	12
10	中芯国際集成电路製造 [SMIC]	26.5	6

順位	2022年末来騰落率・下位10銘柄 (%)	前回順位	
94	CG SERVICES (碧桂園服務)	-48.2	94
93	Ming Yuan Cloud Group Holdin (明源雲)	-42.7	92
92	万国数拠服務 [GDSホールディングス]	-39.8	93
91	碧桂園控股 [カントリー・ガーデン・ホールディングス]	-38.2	91
90	藥明生物技術 [ウーシー・バイオロジクス・ケイマン]	-35.3	83
89	金蝶国際軟件集团 [キングディー・Int'lソフトウェア]	-33.7	88
88	JDドットコム	-31.0	89
87	李寧 [リーニン]	-30.7	86
86	ピリピリ	-29.3	90
85	JD Health International Inc (京東健康)	-27.5	85

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

### 【2023年6・7月中国主要経済指標】

- 6月7日(水)
  - ・5月外貨準備高: 前回3.20兆USD、結果3.17兆USD
  - ・5月貿易収支: 前回+902.1億USD、結果+658.1億USD
  - ・5月輸出<前年同月比>: 前回+8.5%、結果▲7.5%
  - ・5月輸入<前年同月比>: 前回▲7.9%、結果▲4.5%
- 6月9日(金)
  - ・5月消費者物価指数(CPI)<前年同月比>: 前回+0.1%、結果+0.2%
  - ・5月生産者物価指数(PPI)<前年同月比>: 前回▲3.6%、結果▲4.6%
- 6月13日(火)
  - ・5月資金調達総額: 前回1.22兆元、結果1.56兆元
  - ・5月新規人民元建て融資: 前回7188億元、結果1.36兆元
  - ・5月マネーサプライM2<前年同月比>: 前回+12.4%、結果+11.6%
- 6月15日(木)
  - ・5月小売売上高<前年同月比>: 前回+18.4%、結果12.7%
  - ・5月鉱工業生産<前年同月比>: 前回+5.6%、結果+3.5%
  - ・1-5月固定資産投資<前年同月比>: 前回+4.7%、結果+4.0%
  - ・1-5月不動産投資<前年同月比>: 前回▲6.2%、結果▲7.2%
  - ・5月新築住宅価格<前月比>: 前回+0.32%、結果+0.1%
  - ・調査失業率: 前回5.2%、結果5.2%
- 6月20日(火)
  - ・1年ローン・プライムレート: 前回3.65%、結果3.55%
  - ・5年ローン・プライムレート: 前回4.30%、結果4.20%
- 6月28日(水)
  - ・1-5月工業利益: 前回▲0.6%
- 6月30日(金)
  - ・6月製造業購買担当者景気指数(PMI): 前回48.8
  - ・6月非製造業購買担当者景気指数(PMI): 前回54.5
- 7月3日(月)
  - ・6月(財新)製造業購買担当者景気指数(PMI): 前回50.9
  - ・6月(財新)サービス部門PMI: 前回57.1

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平 14.1.25」に基づく告知事項>

- ・ 本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。